ふれあいの里 新しのつ

1

2011.11 発行

578

●今月の主な内容
新春対談 村長・ＪＡ組合長・商工会長
～農商工連携の展望について語る～
議長新年あいさつ
教育長新年あいさつ
村・教育行政報告　など

●今月の表紙
新小4年生　そば打ち体験

謹賀新年

新春対談
村長・JA組合長 商工会長
～ 農商工連携の展望について語る ～

明けましておめでとうございます。新年を迎えるにあたり、東出村長、三品組合長、今田商工会長が、昨年オープンした道の駅や農商工連携の今後の展望や可能性などについて対談しました。

司会者　昨年、農商工連携協議会を設立しましたが、農商工連携に対する率直な感想をお聞かせください。

東出村長　本村は、1次産業など農協を中心に色々な農産物を生産している。村は付加価値が高まるよう6次産業化を目指している。そうした中、農商工が連携して、村を代表するような特産品を作ろうとしている。村の特産品を売って広めていく場所として、昨年、道の駅がオープンした。これからは、それを拠点として、村の産品を農協・商工会と一緒になって、売り出していきたい。また、しのつ湖周辺の観光事業も定着させていくとともに、トイレや産直ブース、休憩所なども整備して、利用者に喜んでもらえるような道の駅にしていきたい。

今田会長　この度、村の配慮で農商工連携を立ち上げた。農協や商工会そして村が一つになり、色々な形ができてくると思う。昨年、村のお世話になって、試食会を行った。素晴しい特産品がいっぱいだった。それを特産品としてやっていければと思う。それには、付加価値をつけていかなければならない。農商工連携を幅広くやって、地元でどんどん生産すれば、経済効果がでてくると思う。

三品組合長　農商工連携、村長の掛け声のもと、ようやくスタート台に立った。4月から思考錯誤を重ねてきた。農協として何ができるか。その頃、札幌で新しのつ大豆100％を取扱っている会社があり、豆腐をそこに全面委託した。秋口から売り出しているが、非常に好評。村内でも予想を超え、順調に売れている。国道沿いの道の駅ではないが、それを逆転の発想で売り出し、村と商工会、農協が一つになって、色々な付加価値を付け、村に貢献していければと思う。

司会者　村では道の駅のブースをどのような形態にするか模索中。農商工連携協議会が主で行うのか。また、どんな形態が良いのかご意見をお聞かせください。

三品組合長　農商工連携と道の駅は重なる面があるが別組織。ある程度の来場者が見込めたとき、

一番良いもので余さない販売をできるなら、一番近くて、何回でも補充できる形が良いと思うが、大型化農業で難しい現実もある。また、定評を得るまで大変だが、新篠津の野菜は新鮮で、「おいしいね」となれば良いと思う。ブースはお客さんが来てもわからないとなってはいけない。お金をかけても作るべきでは。

東出村長　ブースは道の駅（たっぷの湯）の外に作る予定だが、冬はどうしても館内の売店になる。組合長のいうとおり、難しい現実もある。大変だからといって、村外からの野菜を持ってきて販売するというのは問題外。例えば平日は既存の特産品、土日のみ野菜市にするなど何か施策を考えないと連日の販売は難しいのではないだろうか。

今田会長　村外から持ってきての販売は地場産という形がなくなり、ただの商店でしかない。一週間に一回の開催だとか、土日限定での販売の方が地場産野菜で効果がでると思う。

司会者　道の駅について、農商工連携協議会の関わり方など今後の展開については、どうお考えですか。

三品組合長　農協としては、協力しなければならないと思っている。新篠津を覚えてもらえるなら、協力は惜しまない。

　また、ブースだが、全村民からアイディアを募集して、他の道の駅とは違った特異性を出せればいいと思う。

今田会長　商工会も農協と連携して、少しでも生産者が付加価値をつけていく中で、色々な形で協力できればと思っている。

三品組合長　農商工連携や道の駅ブースは将来構想などのコンセプトをみんなで話し合って決めるべき。また、将来的にみんなが一生懸命がんばっていこうとなればいいと思う。

東出村長　最初から農商工連携協議会に委ねるではプレッシャーが大き過ぎる。色々なグループで機運が高まり、ニーズが固まったとき、農商工連携協議会で仕切るのが望ましいのではないか。

三品組合長　北2号（道道岩見沢石狩線）に道の駅の案内看板が必要ではないか。

東出村長　案内看板を設置しているが、十分でない。村に住んでいる人もよくわからない。村外の人であればなおさら。一目見てわかる看板が必要。

三品組合長　北2号に看板があったら、こんなところに道の駅があるのかと思わせるのも一つの方法である。

東出村長　看板が目立つカラーだったらわかりやすいね。

司会者　最後に、今年はウサギ年ですが、仕事でも個人的なことでも構いませんので、一言抱負をお願いします。

三品組合長　厳しい農業情勢だが、いかに付加価値を高めて販売していくかが重要。最初は小さいかもしれないが、芽が出て、大きな大木になるように頑張っていきたい。また、農商工連携が発展できるよう今まで以上に連携プレーを取っていく。

今田会長　農商工連携、道の駅、村の起爆剤になればと思う。そのことによって、村民が潤えば最高。また、今年は商工会創立50周年。記念事業を展開するので、PRしていく。村民の皆様に、商工会のことを知ってもらい、もっと、利用してほしい。農商工連携も発展させていきたい。

東出村長　一昨年、村まちづくり総合計画10ヵ年を策定した。その中で国の色々な交付金・補助金を活用してきた。昨年は小学校・中学校をはじめ、消防庁舎、光ファイバー網の設置など社会資本整備がかなり進んだ。道路の改修も十分に進めることができた。昨年の暮れ、議会で予防接種などの議決を頂いたが、これからは、ハード面の整備を行うとともに、ソフト面の子育て支援や少子化対策などにも今年は力を入れたい。子供たちの医療費助成についても議会の皆様とお話をしながら進めていきたい。いわゆるハードからソフトにシフトした中で、今年は事業展開していきたい。わが村は農業が基幹の村。今年は豊作の年になればいいと希望している。

　これまでも村民の皆様の声に耳を傾けてきましたが、今年はウサギ年ですから、ウサギは耳が大きいので、特に耳を傾けていきたい。村民の皆様、どうぞ本年もよろしくお願い申し上げます。

誇り多き　村づくりに向けて

新篠津村議会議長

立　蔵　寛　司

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

村民の皆様には、常日頃から議会運営に対し、深いご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

さて、私たち議員10人が、村民の皆様の信託を受け村政の発展に取り組んで参りましたが、早や4年の歳月が経過しようとしており、この4月の統一地方選挙にて、皆様の審判を仰ぐ年となります。

そのような中で、平成21年度に、新たな新篠津村まちづくり総合計画と併せて策定された、新財政健全化プラン等を勘案して、議会自らも定数削減による議会審議の活性化や、少数精鋭の議会運営のあり方などを約1年間かけて調査研究して参りました。

議員定数を定めるには、村民の皆様の納得できるしかるべき理由と、改革意識を促すための議会自らその姿勢を示すことが重要と考え、また、昨今の行政事情や全道町村議会の動向などを踏まえ、たとえ減数になってもしっかりとしたビジョンを持って、更なる情熱と対話で議会運営できるものとの意見が全議員一致し、現在10人の議員定数を8人にすることといたしました。

議員定数は減少しますが、更に村民の皆様の多様な意思を村政に反映されるべく、常に皆様と向き合い、村民の耳目を遠ざけることのないよう、議会運営を進めて参る所存でございます。

昨年の村の動きを振り返ってみますと、3月には、長年の懸案であった新篠津中学校の新校舎が、10月には大改修された新篠津小学校舎が完成し、子供たちの明るく元気な笑い声が響き渡っておりました。

更には、11月3日、全道で110駅目の道の駅「しんしのつ」がオープンいたしました。

村、JA新しのつ、商工会が連携し、新たな特産品の開発や販路の拡大などを目指した新篠津村農商工連携協議会も発足され、地域連携の機能を持ち合わせた道の駅の活用などと相まって、その期待も高まっております。

今後は、屋外トイレや産直市、駐車場なども整備されることと存じますが、地域観光や交流拠点とした道の駅「しんしのつ」となるよう、切に願っているところであります。

本村の基幹産業である農業は、近年にない激変的な気象変動により、春先の低温から夏季の猛暑へと一転し、水稲は平年並みとなったものの、小麦や大豆など、総じて収量・品質が良くなかったことは誠に残念でなりませんが、今年の出来秋を大いに期待するところであります。

昔から一年の計は元旦にありと申します。新年を契機に相ともに心を新たにし、皆様がこの村を誇りとし、この村に住む喜びをかみしめることのできるような魅力あるまちづくりを目指し、一層精励して参ります。

村民の皆様におかれましては、ご健康で益々のご活躍を心より御祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

謹賀新年

議長　**立蔵寛司**
副議長　**北口敬二**
議員　**高橋至**
石塚隆
馬渕誠二
媚山哲雄
岡泰一
今田義春
藤永康夫
髙井博美
事務局長　**高橋隆光**
他職員一同

子どもを中心に

新篠津村教育長
蜂屋　寿雄

新年、あけましておめでとうございます。皆様には、益々ご健勝にて新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。本年が皆さまにとりましても本村にとりましても明るく希望に満ちた年でありますことをご祈念するところであります。

また、日頃、皆様方には教育委員会が進める事業等に、多大なご支援・ご協力をいただいておりますことに感謝申し上げます。

昨年は、中学校の改築工事が完了いたしまして、4月より新校舎、新体育館等を使用して教育活動を進めております。また、10月には小学校の改修工事が完了、新校舎等で授業等を進めております。

これも皆様方のお陰であると心より感謝申し上げます。

昨年も、「どうしてこんなことが」と心が痛む、小さな子どもが犠牲となる事件・事故等がテレビや新聞等で非常に多く報道されました。本村においては、家庭や地域のご協力もあって、現在のところ悲惨な事件・事故や青少年の非行等はありませんが、子どもたちが安全に安心して生活できるようにいろいろな対策を講じる必要があると考えております。

とりわけ、「いじめ」問題等が大きく報道された直後から、小中学校と連携・連絡を図り協議を重ねてまいりました。その中で、次のようなことを確認してきたところであります。

・「対岸の火事」視しないこと。いつでも、どこでも起こりうる問題であるという認識に立つこと。
・一人ひとりの先生が児童生徒一人ひとりに常に目配り・気配りし「変化」を見逃さないこと。
・校内の体制を常に点検し、一丸となって取り組むことができるようにしておくこと。
・日常の教育活動のより一層の充実に努め、その中で、先生と児童生徒とのより適切な人間関係の構築を図ること。
・小学校と中学校の連絡・連携体制の強化を図ること。
・各家庭との連絡・連携をより一層、密にしていくこと。

子どもたちがこれまで以上に安全・安心に通学できる学校となるように、そしてこれまで以上に楽しく学ぶことができる学校になるよう、小中学校との連絡・連携を強化してまいりたいと考えております。

現在、小中学校では278名の児童生徒が、落ち着いた状態で学校生活を送っております。

中学校の3年生35名は100%進学を希望しており、全員が「15の春」を祝意の中で迎えられることを願っております。また、4月には25名が小学校に入学の予定となっております。「ピッカピカの1年生」の登校を心待ちにしております。

昨年の11月20日、自治センター大ホールを会場に「新篠津村連合青年団弁論大会」が開催されました。「第66回」であります。このことに対しまして心から敬意を表したいと思います。

このことを基盤の一つに据えながら教育行政を進めてまいりたいと思います。

皆様のご支援を心よりお願い申し上げ、年頭のご挨拶と致します。

謹賀新年

村長　**東出　輝一**
副村長　**白木　昭**
会計管理者　**吉川　哲夫**
総務課長　**窪田　守**
参事（総務・財政担当）　**古谷　直樹**
参事（企画・商工観光担当）　**林　恵二**
住民課長　**白木　修一**
主幹（医療保険担当）　**佐藤　達也**
産業建設課長　**丸山　募**
教育委員会委員長　**奥村　保夫**
教育長　**蜂屋　寿雄**
教育次長　**東出　勉**
教育主幹　**松村　修**
農業委員会会長　**植島　豊**
農業委員会事務局長　**小林　幸二**
選挙管理委員会委員長　**山崎　由弘**
代表監査委員　**馬渕　博美**
監査委員事務局長　**高橋　隆光**
新篠津消防署長　**南部　啓二**
他職員一同

村・教育行政報告

第四回定例会

第四回議会定例会が十二月十日から十七日の日程で開催され、議会初日、村長・教育長が村・教育行政報告を行いましたので、その概要をお知らせします。

行政報告

村長　東出輝一

▽道外要望・要請活動

《中央要望活動》

●十月七日・八日、石狩川治水促進期成会の中央要望に出席。石狩川水系治水事業の促進について、流域の治水安全度の向上を図るため、平成二十三年度治水関係予算の大幅確保に向け、国土交通省に要望した後、北海道選出の国会議員に対して要請をしました。

●十二月一日、全国町村長大会に出席。大会には、古川内閣官房副長官を始め、衆参両院の議長、ほか多くの閣僚の方々が来賓として出席された中で「実効ある経済・雇用対策を強力に推進すること」など九項目を大会決議し、併せて、「農林漁業と農村漁村の再生を実現するため、政府に対しTPP反対を明確に表明する」との特別決議を行い、その後、道内選出の国会議員に、あいさつを兼ねて要請。とくに、今回特別決議されたTPP関連については本村にとっても懸案事項でもあり、強く要請を行いました。

●十二月二日、国保制度改善強化全国大会に出席。大会では「医療保険制度の一本化の実現」「高齢者医療制度改革を構築する際における地方自治体の意見の尊重」など八項目を大会決議しました。

▽企画振興関係

●札幌市小学生との「農業体験交流事業」は、五月二十七日の田植え体験に続き、九月二十一日、稲刈り作業を実施しました。当日は、あいにくの雨で全ての稲を刈ることはできなかったものの、西岡北小学校と、本村の小学校五年生の子どもたちが、田植え作業以来の顔合わせとなり、一緒に楽しく収穫作業を体験しました。

　十一月二十五日には、精米したお米を、五年生全児童が西岡北小学校に届けました。

●「道の駅しんしのつ」が全道百十番目の道の駅として、八月九日に登録され、十一月三日、記念イベントを開催しました。

　当日は、雨にもかかわらず、予想を超える来場者が訪れ開業を祝いました。式典は、村の郷土芸能「田園太鼓」演奏で開幕。テープカットも行い、園児たちの風船飛ばしを合図に開場しました。

　オープン記念として「農商工連携産直市」や新米・記念マグネットの無料配布、特産品の試食会に大勢の方が列を成し、大盛況となりました。オープン記念以後も連日、レストランや温泉、売店などに大勢の来場者が訪れ、加えて、隣接のアイリス温泉も入湯客やレストラン利用者も増え、道の駅開設による相乗効果も高まっています。

　また、道の駅オープンに合わせ、国道275号線沿いの大看板を全面改修し、村への誘導を促すとともに、知名度アップを図ることといたしました。

▽商工観光関係

●十月末をもって終了したキャンプ場の実績ですが、テント設置数は、日帰り・宿泊合せて二千九百十一張（昨年比四十六％増）、有料入場者数は、五千七百九十五人（昨年比三十六％増）その内、温泉利用者は約七割の四千人の利用となりました。

●ふれあい農園の利用についての利用状況は、百二十四区画全ての区画の利用をいただきました。

●ふれあいパークゴルフ場は、好天の影響もあり例年より二十日ほど長く開場しましたが、入場者数は九千百四十七人で、昨年を若干下回る利用でした。

●まちづくり総合計画の主要事業として位置づけている、農商工連携協議会が設立され、その設立総会が十月二十七日開催。協議会の会長は、当面私が担い、事務局には商工会が主となり今後の事業を執行してまいります。

　協議会では、企画・販売部門と生産部門を組織化し、今後、各団体のノウハウを相互に生かした地域活性化に向けた村ぐるみの取組みを目指すこととしており、その一環として、十二月八日、協議会主催で、野菜コーディネーターの講師を招き、農商工連携に向けた商品開発や特色ある野菜づくりの講演をいただきました。

▽交通安全運動

●十一月十二日から十一月二十一日まで、冬の交通安全運動が展開され、街頭指導を行いました。

▽福祉関係

●村内循環バスは十一月末日で運行を終了。四月からの運行回数は百三十八回、延べ利用人数九百十九人、一回あたりの乗車数は七人となっています。

●例年実施の高齢者世帯や障がい者世帯に対する除雪サービスは、

現在まで利用申し込みは二十一世帯となっています。

▽保健予防関係

●本年度最後となります特定健診とがん検診を十一月十日・十一日、実施しました。この結果、平成二十二年度における国保被保険者に対する特定健診の受診率では四十一・一%、七十五歳以上の方々が加入する高齢者健診では二十九・六七%となったところです。

●インフルエンザの予防接種助成は、村広報で周知等を図り、本年度は新型インフルエンザと季節性インフルエンザの混合ワクチンとなっており、十一月末現在で新型インフルエンザに対する負担軽減申請を三百九十八人の方から申し込みを受けています。

▽農業関係

●本村の水稲作付実績は二千四百六十一㌶で転作率は四十八・七%となりました。

●本年度から始まった「米の戸別所得補償モデル事業」交付金ですが、対象面積二千四百三十四・七㌶に対して、十㌃当たり一万五千円で村全体として三億六千五百二十万八千円、また、転作作物を対象とした「水田利活用自給力向上事業」は激変緩和加算を含め、十億二千七百八十一万九千円となり、米の所得補償の交付金と合せて十三億九千三百二万七千円が十一月九日に直接、国から農業者に全額交付されました。

●クリーン農業センターにおける十一月末日までの土壌分析は、九百六十七サンプルが持ち込まれ、三百九十七サンプルの分析を終え年度内に完了します。

●施設栽培ハウスの財産処分ですが、購入希望者が現施設利用者以外にいなかったため、八棟それぞれ現施設利用者へ売却しました。

本年度で四年目を迎える「農地水環境保全向上対策」は、共同活動については村全体約五千㌶で支援総額は、一億六千七百十三万円（内、村負担四千百七十八万円）、営農活動は二千七十六㌶で、支援総額は一億一千九百五十八万円（内、村負担二千九百九十万円）となり、共同、営農活動合わせて、二億八千六百七十一万円（内、村負担七千百六十八万円）が支援される見込みとなっています。

▽建設事業関係

●第三回定例会で追加補正しました道路舗装の二路線については十月七日契約をし、十一月三十日に工事が完成しており、今年度発注した道路舗装工事、施設営繕工事を含めすべての工事が予定工期内に完成しています。

教育行政報告

教育長　蜂屋寿雄

▽教育委員会関係

●十月十六日、旧中学校が解体されることに伴い、卒業された同窓の方々による「旧校舎を感謝する集い」が開催されました。当日は来賓も含め二百十名の方が参加されていました。

●十月二十九日、恵庭市で管内教育委員の研修会が開催され、本村からも全教育委員が参加しました。

▽小学校関係

●校舎大規模改修により旧中学校にて授業を行っておりましたが、十月十二日、工事完了に伴い授業を再開しました。

●十一月六日、第三十三回学芸会が行われました。

●十一月十六日、就学時健康診査を実施しました。明年入学予定の男子十三名と女子十二名の合せて二十五名を対象に行いました。

▽中学校関係

●十月三日、第四十四回学校祭が開催されました。

●十一月五日、三年生の総合学習の一環として村長との意見交換会を中学校体育館にて行いました。

中学生からはオープンまもない「道の駅」や、「キャンプ場」に対する意見が出されたところです。

●十一月十八日、中学生を対象とした「石狩管内ネットトラブル根絶メッセージコンクール」の標語募集があり、新中二年生の野村芳喜（のむらよしき）君が応募した「ネットでは嘘かホントかわからない」という標語が管内七百作品を超える応募の中から入選し石狩教育局長賞の授与を受けました。

▽高等養護学校関係

●十一月十二日・十三日、新高祭が行われました。

▽社会教育関係

●九月十一日、村民だれでもマラソン大会を実施いたしました。今年で二十七回を数え、本年の参加者は、九十六名で昨年より十一名増の参加となりました。

●十一月一日から三日「新篠津村総合文化祭」を開催し、保育所の園児から小学校・中学校・高等養護学校、そして村民一般の作品を展示し、三日間で延べ八百六十五名の方々が鑑賞されました。

●十一月十二日、子供たちと高齢者の触れ合いを高め、お年寄りの知識や技能を伝承する「ふれあい塾」が閉校式を迎えました。

今年のふれあい塾は、六月八日に開校し、年八回開催しました。

●十一月二十日、第六十六回目の青年弁論大会が開催され、青年六名の弁士が発表しました。

11月 26日、新篠津福祉園訓練室で「新篠津福祉会施設整備完成祝賀会」が行われ、村長を始めとする来賓や関係者ら約 80名が出席し施設の完成を祝いました。
施設整備は平成 20年 8月より幸生園の改築工事を施工し、デイサービスセンターの増築やスプリンクラーの設置工事などを行い、 11月 10日に福祉園の増築改修工事が終了し、全ての工事が完了しました。
新篠津福祉会の手塚理事長は「皆さまのご協力のお蔭で完成しました。これからも努力して、利用者さんのニーズに応えていきたい」と謝意を述べていました。

みんなでもちつき　ペッタンコ

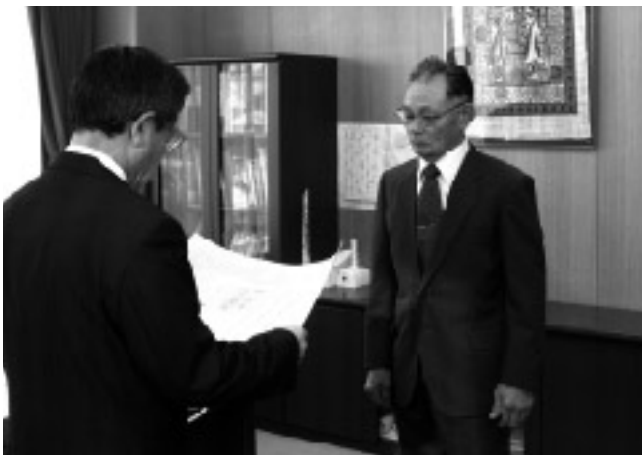
12月 2日、なかよし保育所とすくすく保育所、 7日にたかくら保育所の園児らが毎年恒例の「もちつき」をお父さんお母さんと一緒に楽しみました。
園児らは「ペッタン、ペッタン、ペッタンコ」と歌に合わせながら、一生懸命に杵を振り下ろしていました。
その後、園児らは、顔に片栗粉をつけながら、つきたてのおもちをみんなで協力して丸め、きな粉もちなどにして味わっていました。

めざせ! そば職人　新小4年生そば打ち体験

12月 2日、新小 4年生が、地域のそば打ち名人の三上樹雄さんと米村祐二さんを講師に「そば打ち」を体験しました。
これは、体験を通じて、児童らに食に興味を持ってもらうことを目的に総合学習の一環として行っています。
児童らは、名人の手ほどきを受けながら、そば粉を「こねて」「のばす」「切る」「ゆでる」という一連の工程を自分たちの力で最後までやり抜いていました。
そばを慎重に切っていた吉田拓矢さんは「初めてだったのでとてもむずかしかった」と感想を述べていました。

佐藤　勝實さん　紺綬褒章を受章

本村の振興発展のために多額の私財をご寄付いただいた佐藤勝實さんが、紺綬褒章を受章され、12月 8日、東出村長が褒章の伝達を行いました。
これまでも佐藤さんは、基幹産業である農業に従事され、本村の発展に貢献されてきました。
加えて、この度は「村にお世話になった感謝の意を込めて、村政に役立てていただければ」と、多額のご寄付をいただきました。
あらためまして、ご厚意に感謝申し上げますとともに、益々のご健勝をお祈り申し上げます。

Town News

これからは気をつけて間食　糖尿病教室

12月 10日、保健センターで「おやつバイキング〜間食の選び方について〜」をテーマに糖尿病教室が開催されました。

この日は、恵仁会佐々木内科病院管理栄養士の大島理香子さんを講師として、興味・関心のある村民 11名が糖尿病専門病院で実際に行われているプログラムを体験しました。

参加者らは、「寝る前におやつを食べると効率よく太ってしまい、インシュリンの働きが悪くなるので、これからは気をつけて間食したい」と話していました。

聴衆と一体になれたクリスマスコンサート

12月 12日、自治センターで第 10回クリスマスコンサートが開催されました。

新篠津高等養護学校合唱部と村の合唱団「グリーン☆ロード」がクリスマスソングなど７曲を熱唱し、伸びやかな歌声を会場中に響かせていました。

また、同校ダンス部の演舞、しんしのつ田園太鼓保存会「ジュニア」による祝い打ち、新中音楽部のマリンバも演奏され、盛大なコンサートになりました。

賛助出演でピアノを伴奏した高橋さんは「会場のみなさんと一体になれて嬉しかった」と笑顔で話していました。

笑顔でハッスルプレー

12月 14日、Ｂ＆Ｇ体育館において、教育委員会主催の第 21回だれでもミニバレーボール大会が開催されました。大会にはファミリーの部に４チーム、フレンズの部には 11チームが参加し、ミニバレーを通じて交流を図りました。

試合は例年どおり 10分 1セットで得点が多い方のチームが勝利するため、時間との戦いにもなり、白熱した試合が繰り広げられていました。参加者は、声を掛け合いながらコート内を動き、得点が入るたび笑顔で喜び合っていました。

忙しく、楽しい1ヵ月

12月 15日、東出村長が村内 3保育所を訪問し、園児のみなさんと交流しました。どの保育所でも東出村長が来園すると「村長さん、おはようございます」と園児たちは元気にあいさつ。「好きなものは何ですか？村長さんのお仕事は？」と質問を飛ばしていました。

この日は、少し早いクリスマスプレゼントも用意され、東出村長から一人ひとりに手渡されると、園児たちは大きな声でしっかりと、名前と「ありがとうございます」とお礼を言っていました。

この他、 12月は、クリスマス会も行われ、園児たちは忙しいひと月を楽しく過ごしました。

民生委員・児童委員　改選
主任児童委員　改選

平成22年12月1日、全国一斉改選期を迎え、本村においても民生委員・児童委員8名、主任児童委員2名のみなさんが新たに委嘱されましたのでご紹介します。（敬称略）

木　村　良　麿
担当区　第3自治区
（会　　長）

黒　壁　るり子
担当区　第2自治区
みのり自治会

小　林　雅　子
担当区　第1自治区

石　塚　和　子
担当区　いなほ
西の里・かつら

丸　山　正　孝
担当区　第5自治区
（副会長）

竹　村　幸　司
担当区　第4自治区

高　橋　道　子
担当区　全村
（主任児童委員）

髙　井　幸　子
担当区　全村
（主任児童委員）

東　出　美和子
担当区　南ヶ丘
萌出・みずほ・ふらわ

吉　川　良　一
担当区　東明
あけぼの

永年のご労苦に感謝状!!

この度の一斉改選により勇退された、久米川雄一さん（第1自治区）、有波寿三雄さん（第4自治区）、青木幸太郎さん（中央自治区）の3名に、厚生労働大臣・北海道知事などから感謝状が贈られ、12月3日、東出村長が伝達を行いました。

東出村長は「永きにわたり、本村地域福祉の向上、相談業務にご尽力をいただきました」と、そのご労苦に対し感謝の辞を述べました。

民生委員・児童委員とは

「民生委員・児童委員」は、厚生労働大臣の委嘱を受け、地域において、常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な支援を行い、社会福祉の増進に努める方々です。

見守りが必要な高齢者や地域の子どもたちが元気に安心して暮せるように、相談・支援等を行います。

児童に関することを専門的に担当する主任児童委員がいます。

心配ごと相談所

村社会福祉協議会では、民生委員の方々などを相談員に任命し、毎月第3火曜日　保健センターにおいて相談所を開設しています。

平成23年度 保育所 入所案内

昨年「なかよし保育所入所式」

平成23年4月から保育所に入所するお子さんを募集しますので、希望される方は、次の方法によりお申込みください。
保育所に関するお問合せは、住民課福祉係までご連絡ください。

☎57－2111（内線348）

○入所対象者

平成17年4月2日から平成21年4月1日生まれのお子さん。
ただし、年度の途中で満2歳となられるお子さんは、誕生日の翌月から入所対象となります。

○申込方法

「新篠津村立へき地保育所入所申込書」に必要事項を記入のうえ、希望される保育所、もしくは住民課福祉係へ提出してください。（入所申込書は各保育所、役場住民課にあります）

○申込期間

平成23年1月14日から1月末日まで。
ただし、年度の途中で入所を希望される方は、お問合せのうえお申込みください。

保育料について

▼月額保育料

次の表のとおり

保育児童の年齢	月額保育料
５歳児・４歳児	６,０００円
３　歳　児	８,０００円
２　歳　児	１０,０００円
年度途中の2歳児	１２,０００円

※村に納めていただく保育料の他に、実費負担が伴います。

【例年の参考金額】

▼給食費（社会福祉協議会）
月額４、０００円程度

▼運営会費（保護者の会）
運営費、行事費、おやつ代、絵本代として月額４、０００円程度

保育料割引制度

保育料割引制度は、兄弟姉妹で2人以上入所した場合に適用される制度です。

▼2人入所の場合
保育料の低い児童の保育料が2分の1に減額されます。

▼3人以上入所の場合
最も低い保育料の児童の保育料が3分の1に、次に保育料の低い児童の保育料が2分の1に減額されます。

保育時間

▼夏時間（4月～10月）

○平　日　午前8時～午後5時30分
○土曜日　午前8時～正午
※ただし、4月の第3土曜日から6月の第2土曜日までと9月から10月の土曜日は平日の時間と同じ時間帯となります。

▼冬時間（11月～3月）

【すくすく保育所】
○平　日　午前8時～午後5時30分
○土曜日　午前8時～正午

【たかくら・なかよし保育所】
○平　日　午前8時30分～午後4時30分
○土曜日　午前8時30分～正午

保育所の休日

保育所の休日は、日曜日、祝日、夏休み（7日程度）、冬休み（年末年始）、春休み（年度変わり）があります。

江別保健所からのお知らせ

働いている調理師の皆様へ！

調理師法では、調理業務に従事している調理師の方は、2年ごとに、12月31日現在の調理従事場所などを届け出なければならないと定められており、今年は届出の必要な年となっています。

届出は、あなたが働いている地域を担当区域としている社団法人北海道全調理師会江別支部（所在地：江別市牧場町23番地17号　美華大飯店　☎011－384－1144）または、調理師会当別支部（所在地：当別町錦町1248番地　当別商工会館内　☎0133－23－2447）に平成23年1月15日までに届けてください。

届出用紙は、社団法人北海道全調理師会江別支部及び当別支部、または、江別保健所及び石狩支所に備えてあります。

○問合先／江別保健所
☎011－383－2111

1月のリサイクル回収日

中　央

12日（水）・26日（水）

中央以外

1・2月は収集されません

※各家庭でのごみの焼却は違法です。絶対に行わないでください。

ゴミ袋の取扱いについて

平成22年10月1日より、ゴミ袋の区分を行っていません。

どちらのゴミ袋で出されても収集いたします。**収集日・分別の方法は今までと同じです。**

住民課住民生活係

新篠津消防署からのお知らせ

電気ストーブの事故防止について

電気ストーブの誤った使用や不注意による事故が多く発生しています。使用の際には取扱説明書に従って使用すると共に、次の注意事項を守って使用しましょう。

（1）電気ストーブの周辺に可燃物を置かない。
（2）電気ストーブの上に洗濯物を干したり、近くで乾かさない。
（3）就寝中に事故が多発していますので、寝るときは使用しない。
（4）外出など留守にするときは、電源プラグを抜く。

<電気ストーブのチェックポイント>

次の事項に１つでも当てはまる時は、使用を中止し、メーカーまたは販売店にご相談ください。

（1）ストーブ本体表面が部分的に変色したり、焦げ臭いにおいがする。
（2）電源コードの取付部や電源コード、電源プラグに傷やふくれている箇所がある。
（3）電源コードに触れたり、折り曲げると電源が入ったり、切れたりする。
（4）電源コードの一部や電源プラグ、本体のスイッチがいつもより熱い。

<リコール等について>

電気ストーブの中には製品の不具合によりリコール対象商品となっている場合がありますので、製造者へ確認してください。

リモコン操作できる一部の機種は、テレビなどの他のリモコンで勝手に点灯するものがありますので、注意してください。

※不明な点は新篠津消防署（☎57－2034）にお尋ねください。

江別警察署からのお知らせ

110番通報及び警察相談専用電話の利用について

～緊急通報は110番、相談電話は「＃9110」に～

110番は、事件・事故などが発生した場合に、警察へ緊急通報するための電話です。

電話に出た警察官の質問に、その場所の住所や付近の目標となる建物などを慌てず落ち着いて伝えてください。

携帯電話で110番通報する場合は、できる限り移動しないで通報してください。

急を要しない相談は、警察相談電話「＃9110」へお寄せください。

110番の正しい利用をお願いします。

○問合先／江別警察署　☎011－382－0110

自衛官募集

《男子》　陸・海・空自衛官候補生
〔受験資格〕 18歳以上27歳未満の者（採用予定月の１日現在）
〔受付期間〕 年間を通じて受付けています。
〔試験日〕 受付時にお知らせします。

※各種募集種目についても、お気軽にお問合せください。

問合先：自衛隊江別地域事務所☎011－383－8955　または
役場住民課住民生活係☎57－2111（内線347）

住宅用火災警報器を設置しましょう！

お知らせ
入校生追加募集

国立北海道障害者職業能力開発校は、求職中の障がい者を対象に、就労に必要な知識や技能を習得し自立を目指す職業訓練施設です。平成23年度の入校生を各訓練科目の定員に達するまで募集しています。応募方法など詳しくは、本校または最寄りの公共職業安定所に問い合わせください。

〒073―0115砂川市焼山60番地
☎0125―52―2774／FAX0125―52―9177

札幌運輸支局からのお知らせ
自動車の不具合情報をお寄せください。

国土交通省では、迅速なリコールの実施やリコール隠しなどの防止のため、「自動車不具合情報ホットライン」を通じて、皆様のお車に発生した不具合情報を収集しています。お車に不具合が発生した際には、情報をお寄せください。

○フリーダイヤル　0120―744―960（平日・日中）
○自　動　音　声　03―3580―4434（年中無休24時間）
○ホームページ受付　www m litgo jp/RJ/

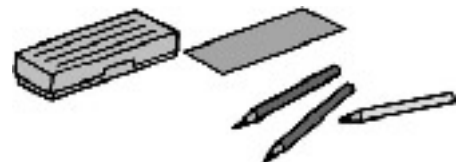
ＮＨＫ学園　平成23年度　生徒募集中！

ＮＨＫ学園では、通信制の高等学校「４月生普通科」および専攻科社会福祉コース「コミュニティ・ボランティア専攻」の生徒を募集しています。まずは、無料の案内書をご請求ください。

○募集内容／

名　称	広域通信・単位制 高等学校４月生普通科	高等学校　専攻科社会福祉コース コミュニティ・ボランティア専攻
概　要	全国どこからでも入学可能。ＮＨＫのテレビ・ラジオの放送を利用した特色のある教育課程で、３年間で高校卒業資格を取得できます。登校は月に１～２回。	全国どこからでも入学可能。誰もが住みやすい地域社会をつくるために、多様な生活課題に対して幅広い知識を持ち、自ら主体的に適切な支援ができるコミュニティ・ボランティアの育成をめざします。
履修年数	３年（ただし、転編入あり）	６カ月～２年
募集対象	中学校を卒業した方、または2011年３月に卒業見込の方。高等学校中退者他。	高等学校卒業以上、または同等かそれ以上の学力のある方。平成22年度高等学校卒業見込みの方。ただし、『教養生』は必要ありません。
申込方法	ご請求により入学案内書と願書をお届け。出願受付順に書類選考と面接を行います。	ご請求により入学案内書と願書をお届け。出願書類により入学手続きを行います。
願書受付期間	2011年2月1日～4月20日（必着）	2011年2月1日～3月22日（必着）

※案内書の請求は下記まで。詳細についてもお気軽にお問合せください。

○問合先／
ＮＨＫ学園　☎042―572―3151（代表）：FAX042―574―1006
案内書請求フリーダイヤル0120―06―8881
〒186―8001　東京都国立市富士見台2―36―2
○ホームページ／　http://www n-gaku jp

台所に油を直接捨てないで

・家庭用油が原因で下水道管が詰まる事故が発生しています。
・市販の凝固剤で油を固めて、燃やせるごみで処理してください。

産業建設課土木係・住民課住民生活係

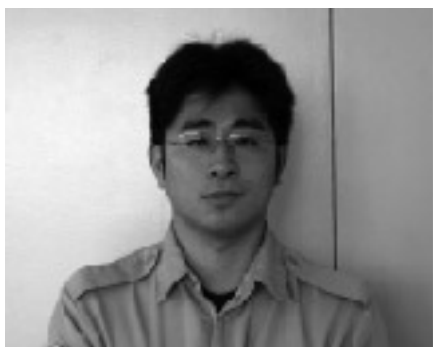
フンの後始末は飼い主の義務です。フンを持ち帰りましょう

住民課住民生活係

情報

気管挿管 救急救命士誕生！

新篠津消防署の阿部剛士救急救命士が、医師の指示を受けて気管挿管の救急処置を行うことができる救急救命士として、救急業務を開始しました。

消防署ではこれまでも、地域住民が安心して生活できるよう、突然の事故や病気に対し、その命を救うため職員の資格取得に積極的に取組んできました。阿部救急救命士の資格取得により3名の救急救命士が気管挿管を行うことができる資格を取得しています。

阿部　剛士　救急救命士

「ひとりでも多くの命を救うために頑張ります！」

北海道財務局からのお知らせ

預金保険制度について

預金保険制度とは、金融機関が預金保険料を預金保険機構に支払い、金融機関が破綻した場合に、一定額の預金等を保護するための保険制度です。

預金保険制度の中では、同制度の対象となる金融機関、対象となる預金等と保護の範囲、同制度で保護されていない預金等の取扱い、金融機関が破綻したときの預金保護の仕組み（保険金支払方式、資金援助方式）などが定められています。

制度概要の詳細につきましては、金融庁及び預金保険機構ホームページに掲載されておりますのでご覧ください。また、預金保険制度にかかる資料をご希望の方は、北海道財務局までご連絡ください。

○金融庁ホームページ／
http://www.fsa.go.jp/policy/payoff/index.html

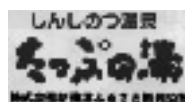
○預金保険機構ホームページ／ http://www.dic.go.jp/

○問合先／北海道財務局総務部財務広報相談官
☎011－709－2311(内線4270、4247)

受講者募集中 季節労働者人材育成事業（資格取得）

冬期間、離職している季節労働者の方を対象に、技能や資格の取得に対する助成を行う制度です。

詳細については下記までお問合せください。

○申込期間／1月中旬まで（定員になり次第締切）
○研修実施時期／1月～3月開催
○問合・申込先／総務課商工観光係☎57－2111(内423)

住宅用火災警報器を設置しましょう！

生後2ヶ月～16歳までの　任意予防接種助成制度のお知らせ

平成23年1月から感染予防、保護者の経済的負担軽減等を目的として、下記の任意予防接種の料金を全額助成する制度が始まります。尚、ワクチン接種に当っては、ごくまれではありますが、重篤な副反応を引き起こす可能性もあります。効果とリスクを十分に考慮いただき、個人の判断により接種を受けていただくようお願いいたします。（接種は義務ではありません）

■制度の内容■

予防接種の種類	対象者及び対象期間	助成内容
b型インフルエンザ菌（ヒブ）	生後2ヶ月から5歳未満	○接種開始が生後2ヶ月～7ヶ月未満：4回まで助成 ○接種開始が生後7ヶ月～12ヶ月未満：3回まで助成 ○生後12ヶ月～5歳未満：1回　助成
小児肺炎球菌（7価）	生後2ヶ月から5歳未満	○接種開始が生後2ヶ月～7ヶ月未満：4回まで助成 ○接種開始が生後7ヶ月～12ヶ月未満：3回まで助成 ○生後12ヶ月～24ヶ月未満：2回まで助成 ○生後24ヶ月～5歳未満：1回　助成
水痘（みずぼうそう）	1歳以上小学校就学前まで	1回
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	1歳以上小学校就学前まで	1回
子宮頸がん	13歳から16歳の最初の3月31日（高校1年）までの女子	3回

■接種時の持ち物■母子手帳・依頼書（※）

※依頼書は村外医療機関で接種する場合にのみ必要です。役場で発行します。

■接種医療機関■以下の医療機関で○印のある予防接種は無料で接種できます。

（契約予定医療機関ですので、必ず電話で予約・確認をしてから受診してください）

	医療機関名	電話番号	b型インフルエンザ菌	肺炎球菌	水痘	おたふくかぜ	子宮頸がん
村	すこやかクリニック新篠津	☎ 57-2334	×	×	○	○	○
当別	おくやま内科・外科クリニック	☎ 0133-27-5522	×	×	×	×	○
岩見沢	あくつこどもクリニック	☎ 33-8000	○	○	○	○	○
岩見沢	岩見沢こども産科婦人科クリニック	☎ 32-0707	○	○	○	○	○
岩見沢	出口小児科	☎ 22-3570	○	○	○	○	○
岩見沢	さとうキッズクリニック	☎ 20-0310	○	○	○	○	○
江別	江別市立病院※	☎ 011-382-5151	○	○	○	○	○
江別	しのじま小児科	☎ 011-389-3448	○	○	○	○	○
江別	とがし小児科	☎ 011-385-0150	○	○	○	○	○
江別	松尾こどもクリニック	☎ 011-384-8819	○	○	○	○	○

※江別市立病院は2月からの実施になります。

■上記以外の医療機関で接種した場合■

自己負担した金額を払い戻ししますので、住民課保健予防係まで申請してください。
申請時の持ち物：領収書・印鑑・接種済証明（母子手帳など）・振込先口座の通帳

■すでに接種を済ませている場合■

平成22年11月26日以降の接種については、自己負担した金額を払い戻ししますので、住民課保健予防係まで申請してください。
申請時の持ち物：領収書・印鑑・接種済証明（母子手帳など）・振込先口座の通帳

お問合せ
住民課保健予防係

年金のお知らせ

戸籍年金係　内線333

保険料の納付忘れはありませんか？

新成人のみなさん おめでとうございます。 20歳から国民年金

日本に住む20歳から60歳未満のすべての人は国民年金に加入し、保険料を納めることになっています。

国民年金は、老後の生活保障だけでなく、万が一、病気やケガで障害が残ったときや、一家の働き手が亡くなったときなど、あなたやあなたの家族を守ってくれます。

ただし、加入の届出や保険料の納め忘れがあると年金が受けられないこともありますので、「あの時に…」と後悔する前に、国民年金に加入しましょう。

加入の手続きは、市(区)役所または町村役場の国民年金担当係または年金事務所へお尋ねください。(20歳前に就職して厚生年金等に加入中の方は、加入手続きは不要です)

なお、学生の方や収入が少なく保険料の納付が困難な方の場合は、「学生納付特例」や「若年者納付猶予」など保険料の支払いを猶予する制度がありますので、市(区)役所または町村役場で国民年金の加入手続きと併せて申請してください。

■国民年金の給付は、3種類の基礎年金があります■

老齢基礎年金	障害基礎年金	遺族基礎年金
65歳から生涯受けられます。	病気やケガで障害の状態になった方が受けられます。	夫が亡くなったときに子のある妻または子が受けられます。

被保険者の種類	第１号被保険者	第３号被保険者	第２号被保険者
対象者	20歳以上60歳未満の自営業の方　農林漁業の方　学生の方など	第２号被保険者に扶養されている配偶者	会社員・公務員など
保険料	国民年金保険料 【定額】15,100円 (平成22年度)	被保険者本人は保険料負担を要しない。 配偶者の加入している年金の保険者が負担	厚生年金保険料率 16.058% (平成22年9月現在) 労使折半で保険料負担
国庫負担	基礎年金の国庫負担割合については、平成21年4月1日より、それまでの1/3から1/2へ引上げられました。		

■年金手帳は大切に保管しましょう■

公的年金制度では、すべての制度に共通して使用される基礎年金番号が用いられています。

国民年金や厚生年金に加入すると基礎年金番号が記載された年金手帳が交付され、加入記録や保険料の納付状況などがこの番号で管理されます。

年金手帳は、年金に関する手続きの際に必要となりますので、大切に保管してください。

住宅用火災警報器を設置しましょう！

村の生産品『力』を探る！ 第10回『寒締めほうれん草』

今月は寒絞めほうれん草を栽培する白石経一さんを伺いました。

白石さんは「まほろば」という品種を栽培しています。寒締めほうれん草は、秋に生長したほうれん草を冬の寒さにあて、12月～2月まで出荷される糖度10度以上のほうれん草のことを呼びます。肉厚で甘みの強い、寒い地方ならではの生産物です。

おいしい生産物をつくるためには、第一に「土づくり」、第二に「基本的なことを忠実にやる」ことが大切というお話をしていただきました。

白石さんが寒締めほうれん草を始めたきっかけは、軟白長ネギを栽培する中で、3年前から他の作物を栽培する輪作として始めました。軟白長ネギは、ハウス栽培し、有機肥料を多く必要とする作物なのですが、収穫後にはハウスの土に余分な肥料分の蓄積や菌のバランスが崩れ、連作障害になりやすくなります。輪作を行うことで、軟白長ネギ栽培にとっては「土づくり」、寒締めほうれん草栽培にとっては、「肥料分の多い土」の良さを生かした、2つの生産物にとって最適な取り組みを始めました。

寒締めほうれん草は、軟白長ネギ栽培で蓄えた肥料分を生かし、肥料を使わず栽培されます。

9月末・10月上旬に種を蒔き、1カ月ほどハウスで温度と水を管理し、ほうれん草の大きさを出荷レベルまで生育させます。その後、日中はハウスの左右をあけ、夜は閉めるようにし、徐々に寒さに慣れさせていきます。ほうれん草は凍ると、「くたっ」となりますが、日中は気温の上昇で解かされ、「立ち上がって」きます。ほうれん草は4℃以下になると生長を止め、寒さから体を守るために、光合成を行い、ショ糖などの糖度を高めるという植物の生命力を生かし栽培します。12月頃には、昼夜問わずハウスを空け、凍らせ糖度を上げていきます。通常、4度の糖度のほうれん草が、寒気にあてることによりスイカ並みに「甘い」糖度10度以上のほうれん草に仕上がります。

収穫する時は、寒い中、午後の気温が多少上がり、解凍されるころに包丁で根を切り、ひとつひとつ行います。その後、葉の両面1枚1枚を丁寧に、泥を拭き取り、袋詰めを行います。

このように、栽培管理から収穫、出荷まで、基本的なことを忠実に行い、肉厚で甘い糖度10度以上の寒締めほうれん草を栽培しています。白石さんは、消費者に本当の野菜の味を食べてもらいたいとお話していただきました。

たっぷの湯料理長小岩さんにお話を伺いました。寒締めほうれん草は「とにかく甘い」という評判。レストランでは、「おすすめメニュー」で、たっぷり寒締めほうれん草だけを使った、「ほうれん草鍋」として、提供されています。「甘さ」が特徴なので、素材の味を感じられる食べ方として「鍋」がおすすめで、白菜以上に寒締めほうれん草がおいしく、自宅ではしゃぶしゃぶに白菜ではなく、「寒締めほうれん草」を使い、さっと火を通して肉と一緒に食べるのが、最高においしいとお話していただきました。

寒締めほうれん草は、地元でまず消費を拡大し、寒締めほうれん草の良さを理解し、仕組みを作り、付加価値をつけ、ブランド化していければとお話していただきました。

編集後記

生産者がひとつの生産物を作るための努力が、現代の消費者にいかに理解され、食生活に反映されているのか。また、その思いが流通、販売に反映できるかが大切だと感じました。

商工会　澤田

生涯学習ニュース

ラルディーのニュースレター

新篠津の皆さん新年おめでとうございます。

私は今、新年を故郷アメリカ・シアトルに滞在し家族や友人と楽しく過ごしております。

新篠津の皆さんも素晴らしい新年を迎えたこととお喜び申し上げます。

新年を迎えたので昨年いろいろ心配したことは忘れて心機一転、新たなスタートをしたいと思います。

昨年は本当に時間の過ぎるのは早かった一年でした。

もし出来ることならもう少しゆっくり時間が流れてほしかったです。

そうすればまだまだ楽しいことが沢山できたかも知れません。

アメリカでは新年の一月に、一年の抱負や希望・そして何をしたいかをリストに書き表し計画表をつくる人が多くいます。

これを「一年の決意」と呼んでいます。

以下　私の「一年の決意」を紹介します。実行したいことがたくさんあります。

・日本語の習得
・訪れたことの無い場所への旅行
・新しい人との出逢い
・日本料理を学ぶ
・もう少し運動をする
・ＭＢＡ（経営学修士）へ向けて勉強
・興味ある本の読書
・漢字の勉強
・冬道運転の習得
・まつりへの参加
・楽しく過ごすことに努める

以上私の「一年の決意」は単純な項目ですが、全て成し遂げる努力をしたいと思っています。

あらためて

新年明けましておめでとうございます。

ラルディーより

未来ある青年

新年あけましておめでとうございます。

さて、昨年は「暑」がその年を表す漢字として選ばれました。記録的な「猛暑」、チリの落盤事故で地中の「暑い」中から作業員が全員生還したことなどがその理由だそうです。涼しいと言われる北海道の夏も蒸し暑く、地球環境を心配してしまうほどでした。今冬がどんな天候になるのかちょっと不安でもあります。

昨年の11月20日（土）、第66回目を迎える連合青年団弁論大会が開催されました。第66回というと親子3世代で参加する可能性があるくらいの長い歴史です。その時代の青年たちがその時、何を考え、感じていたのかを約8分の間で発表してきたのです。

昨年の弁論大会も6人の青年が発表者として壇上にあがりました。壇上にあがると、一人スポットライトを浴び、正面には審査員と観客が見える状況で青年たちの緊張感がひしひしと伝わってきました。その時代で青年たちの取り巻く環境や、ライフスタイルが変わっているのを感じるが、弁論大会の発表を聴いていると熱い気持ちは変わらないのだと思わせてくれます。それは、この行事が途切れることなく66回目を迎えたことからも十分に感じることができるのではないでしょうか。

1月9日（日）には「平成23年新篠津村成人式」が自治センターにおいて行われます。その成人式のルーツをみなさん知っていますか。調べると終戦間もない頃、埼玉県北足立郡蕨町（現蕨市）において実施された青年祭がルーツとなっているそうです。敗戦により、虚脱の状態にあったとき、未来を担う青年たちに明るい希望を持たせ励ますため、当時の埼玉県蕨町の青年団が主唱者となって、青年祭のプログラムとして「成年式」が開催されたのが始まりだと言われています。

次代を担う青年たちを励ますために行われた歴史を持つ成人式。本村でも成人者を祝福し、激励するため入場の時に成人者と来賓の方が一人一人握手をする場面があります。この時が「激励」という意味を感じる瞬間のような気がします。今年も「激励」を受けて、笑顔を見せる青年たちの顔が浮かんできます。

「遊　ゆ　う　ク　ラ　ブ」
～　1月の教室開催のご案内　～

心と体のリフレッシュに気持ちいい汗を流しませんか。村民皆さんの参加をお待ちしています。

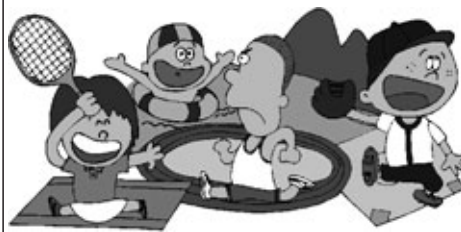
バドミントン教室

○期　日：1月11・25日（火）
○時　間：午後7時～午後9時
○場　所：Ｂ＆Ｇ体育館
○指導者：遊ゆうクラブ指導者
○対　象：小学生以上、一般
○募　集：10名程度
（※受付は当日会場）
○受講料：会　員100円
非会員300円

卓　球　教　室

○期　日：1月19・26日（水）
○時　間：午後7時～午後9時
○場　所：Ｂ＆Ｇ体育館
○指導者：遊ゆうクラブ指導者
○対　象：小学生以上、一般
○募　集：10名程度
（※受付は当日会場）
○受講料：会　員100円
非会員300円

ミニバレーボール教室

○期　日：1月19・26日（水）
○時　間：午後7時～午後9時
○場　所：Ｂ＆Ｇ体育館
○指導者：遊ゆうクラブ指導者
○対　象：小学生以上、一般
○募　集：20名程度
（※受付は当日会場）
○受講料：会　員100円
非会員300円

遊ゆうクラブ会員募集中！

○問合先／
「遊ゆうクラブ」事務局
松　永　☎57－2451
丸　山　☎58－3246

1月の緊急救急当番医はつぎのとおりです（変更になる場合があります）

岩見沢市		土　曜　日　午後1時～午後6時 日曜・祝日　午前9時～午後6時						江　別　市		診療時間は各病院へお問合せください。	
《内　科　系》		《小児科系》		《外　科　系》		日	曜日	《内　科　系》		《外　科　系》	
かない内科消化器クリニック	2条西7丁目 ☎22-0768	さとうキッズクリニック	大和1-9 ☎20-0310	かまだクリニック	3条西4丁目 ☎24-8910	1	年始	ゆきざさ循環器内科 渓和会江別病院	野幌屯田町23-19 ☎011-384-1000 野幌代々木町81-6 ☎011-382-1111	渓和会江別病院	野幌代々木町81-6 ☎011-382-1111
北海道中央労災病院	4条東16丁目 ☎22-1300	－	－	北海道中央労災病院	4条東16丁目 ☎22-1300	2	年始	江別循環器 松尾こどもクリニック 野幌病院	中央町1番地1 ☎011-389-0810 高砂町25-11 ☎011-384-8819 野幌町53 ☎011-382-3483	野幌病院	野幌町53 ☎011-382-3483
岩見沢市立総合病院	9条西7丁目 ☎22-1650	岩見沢市立総合病院	9条西7丁目 ☎22-1650	岩見沢市立総合病院	9条西7丁目 ☎22-1650	3	年始	江別市立病院	若草町6 ☎011-382-5151	江別市立病院	若草町6 ☎011-382-5151
中央医院	6条西6丁目 ☎22-0472	－	－	岩見沢北翔会病院	10条西21丁目 ☎32-2188	8	土	－	－	谷藤病院	幸町22 ☎011-382-5111
小島医院	2条西5丁目 ☎22-0051	出口小児科医院	7条西5丁目 ☎22-3570	北海道中央労災病院	4条東16丁目 ☎22-1300	9	日	内科循環器科白樺通りクリニック	野幌若葉町40-11 ☎011-383-7111	谷藤病院	幸町22 ☎011-382-5111
得地内科医院	3条西6丁目 ☎23-1515	－	－	岩見沢脳神経外科	8条西19丁目 ☎20-1001	10	祝	ささなみ内科クリニック	野幌町67-13 ☎011-382-3373	野幌病院	野幌町53 ☎011-382-3483
東町ファミリークリニック	東町1-8 ☎24-5771	－	－	岩見沢北翔会病院	10条西21丁目 ☎32-2188	15	土	－	－	江別市立病院	若草町6 ☎011-382-5151
石川内科循環器クリニック	4条西7丁目 ☎33-5005	岩見沢市立総合病院	9条西7丁目 ☎22-1650	岩見沢市立総合病院	9条西7丁目 ☎22-1650	16	日	江別市立病院	若草町6 ☎011-382-5151	江別市立病院	若草町6 ☎011-382-5151
松藤医院	2条西4丁目 ☎22-3251	－	－	岩見沢北翔会病院	10条西21丁目 ☎32-2188	22	土	－	－	谷藤病院	幸町22 ☎011-382-5111
小玉内科医院	2条東1丁目 ☎22-0473	あくつこどもクリニック	10条西4丁目 ☎33-8000	北海道中央労災病院	4条東16丁目 ☎22-1300	23	日	はまもと内科クリニック	上江別東町4-27 ☎011-788-7636	谷藤病院	幸町22 ☎011-382-5111
石塚医院	5条東11丁目 ☎22-1718	－	－	かまだクリニック	3条西4丁目 ☎24-8910	29	土	－	－	渓和会江別病院	野幌代々木町81-6 ☎011-382-1111
さとうキッズクリニック	大和1-9 ☎20-0310	さとうキッズクリニック	大和1-9 ☎20-0310	倉増整形外科	2条西7丁目 ☎22-0288	30	日	高橋内科医院 とがし小児科	大麻扇町3 ☎011-386-5222 野幌松並町25-2 ☎011-385-0150	渓和会江別病院	野幌代々木町81-6 ☎011-382-1111

INFORMATION

▼**幼　児　教　室**　7日㈮　10:00～11:30 保健センター
・家庭教育講座「親子で楽しい工作」

▼**乳 幼 児 健 診**　8日㈯　10:00～12:30　〃

▼**リハビリ友の会**　13日㈭　10:00～15:00　〃

▼**マ　ザ　ー　ズ**　14日㈮　10:00～11:30　〃

▼**こつこつサークル**　17日㈪　9:30～11:30　〃

▼**心配ごと相談・行政相談所**　18日㈫　9:30～12:00　〃
・相談電話（090-9439-6550）・1月の担当：黒壁　るり子

▼**ふれあいレストラン**　21日㈮　10:30～13:00　〃

▼**リハビリ友の会**　27日㈭　10:00～15:00　〃

▼**マ　ザ　ー　ズ**　28日㈮　10:00～11:30　〃

▼**介　護　の　会**　28日㈮　13:30～15:30　〃

▼**こつこつサークル**　31日㈪　9:30～11:30　〃

▼**法　律　相　談**

本村の顧問弁護士である橋本・大川合同法律事務所では、常時電話または事務所での相談を受けています。
ご相談の際は事前に連絡をお取りください。
住所　札幌市中央区北4条西20丁目1番28号
橋本・大川合同法律事務所　弁護士　橋　本　昭　夫
TEL(011)631-2300・FAX(011)621-0403

郵便局だより

『謹んで新年のおよろこびを申し上げます』

旧年中のご愛顧を感謝いたしますとともに、本年も尚一層のお引き立てとご愛顧の程お願い申し上げます。

保健師の健康一番

糖尿病講演会のご報告　新年の決意をご一緒に

保健師　高村　範子

今回は11月に開催された萬田記念病院院長萬田直紀先生の「糖尿病講演会」での概要をお伝えしたいと思います。

世界規模では10秒に1人が糖尿病関連の原因で亡くなっています。最近の統計では日本の糖尿病患者は890万人。予備軍を含めると2210万人。50歳以上の3人に1人は糖尿病か予備軍で、この数は10年前と比べて13倍になっています。（村の健診データでは50歳以上の25人に1人となっています。）

先生は治療すべき患者の約半数が未治療であったり治療を中断していること、しかし放っておくと必ず悪化する進行性の怖い病気であること、健診の空腹時血糖が高めになった時にはすでに進行していることなどを強調されました。

メタボ健診で腹囲が多く内臓肥満がある方は、インシュリン（血糖を下げる唯一のホルモン）の効きが悪く、ヘモグロビンA1Cが52を超えると空腹時血糖が正常値でも食後2時間値が高いパターンが多いそうです。空腹時血糖異常なしでも気をつけたいところです。

最後に先生は生活習慣のチェックをしてみましょうと次の10項目を提示。

・食生活が不規則で一度にたくさん食べることが多い。
・このごろ、異常なほどおなかがすく。
・深夜に食べてすぐ寝てしまうことが多い。
・早食いを自慢する方で、夕食も15分とかからない。
・脂っこい肉料理が好きで、野菜はあまり食べない。
・主菜さえあれば副菜がなくてもよく、丼物のほうが簡単でよい。
・清涼飲料水が好きで、1日2本以上飲む。
・食後すぐ眠くなる。いつのまにか寝てしまう。
・車を使うことが多く1日2000歩歩かない。
・自分の体重についてあまり気にしない。

該当する項目はありましたか。「早食い・すぐ眠くなる・歩かない」私の新年の決意は今度改めて・・。

いまどきの青年

明けましておめでとうございます。

272号

編集／新篠津村連合青年団

青年宿泊研修
～しんしのつ村から、とかちむらへ～

11月13日から14日の日程で夕張・十勝方面へ宿泊研修に行ってきました。

1日目は夕張市の「夕張メロン城」という酒造会社のメロンブランデー醸造所を視察しました。

ここではメロンブランデーや長いも焼酎などの製造工程を見学させていただき、併設の物産館では、夕張メロンブランドを守るためのひた向きな努力のお話を聞かせて頂きました。

特産物の加工について検討する良い機会でした。

2日目は、帯広競馬場敷地内に8月オープンしたばかりの「とかちむら」を訪れ、その中にある「産直市場」を見学し、スタッフの方に施設立ち上げからの展望まで、色々なお話を聞かせて頂きました。

地域の農産物や、特産品を集めて農家さんや地元業者さんと共に町おこしをしようとしている姿は、私達の村でも今後盛んになっていくであろうことで、団員皆真剣に耳を傾けていました。

今回も、視察先の方々にとても親切にしていただき、沢山の良い話を聞くことができ、心に残る研修となりました。

スマイルクラブの報告

11月16日、2回目のスマイルクラブがありました。女子団員3名と、男子団員1名で、江別のアトリエ陶へ行き、陶芸を体験してきました。まず初めに、先生が丁寧に土を練るところから教えてくださり、手回しろくろに乗せて、形成していくところを見せてくださいました。あっと言う間に美しい器が出来上がっていく様子に皆、びっくり。その後、茶碗やお皿、湯呑みやビールジョッキなど、それぞれが心に思い描いたものを型にするため、挑戦していきました。

上手くいかない場合は、先生にアドバイスをしていただいたり、手を貸していただいたりして、なんとか完成することができました。焼き上がりには約1ヶ月かかるそうです。終わってから皆で、少し遅い夕食を取りながら、今回の反省をしました。

土に触れた後の皆の笑顔は、心からリラックスしていて、輝いていました。

今月の活動

1月 9日 (日) 成人式の手伝い
1月 30日 (日) チビリンピック開催

弁論大会結果報告

11月21日に自治センターで第66回弁論大会が行われました。今回発表したのは、第1青年団から高橋一真さん、水島孝さん、北野保さん。第2青年団からは、奥山善和さん、佐藤泰典さん、松尾佳織さんです。発表者の中で、今回始めて発表する方や過去数回発表したことがある方がいる中で、緊張感が漂う場所で、発表者が日々それぞれの思いなどを文章に込め、皆さん素晴らしい発表になったと思います。

最優秀賞　水島　孝
優秀賞　高橋　一真
　　　　佐藤　泰典

しんしのつの風景から

～　ふれあいの里　しんしのつ村観光ガイドブック完成　～
役場窓口で配布しています。ぜひご活用ください

広報のひろば

▽あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

昨年一年は、みなさまにとってどんな一年だったでしょうか？

村にとっては、キャンプ場も2年目のジンクスを物ともせず賑わい、道の駅しんしのつがオープンし、小中学校の改築・改修の完了、国道275号線大看板改修、等々、広報誌面的にも話題の多い一年だったように感じています。

さて、今年一年は…

村民みなさまにとって、良い年になりますように

▽今回の「しんしのつの風景から」は、「村の観光ガイドブック完成」です。待ちに待った村の観光パンフレットが完成しました～。役場の若手職員である山本君自らのPRです。

内容は、村の特産品関係やプレイスポット「しのつ湖、しのつ公園キャンプ場、ワカサギ釣り、ゴルフ場、温泉」などの情報が満載です。

写真もたくさん掲載しました。私が特に気に入っている写真は「しのつ公園キャンプ場」の写真で、夏の夜を素敵に表現しています。普通であれば、「青空・緑・太陽」などをコンセプトにして表現していきますが、今回は今までの形式に囚われない、新しいスタイルを追及した観光パンフレットを作成しました。

氣まぐれ参事・I係長・デザイナー・カメラマン・受注者の営業の方などのスタッフが作成に着手してから完成するまでの6箇月間、心の奥に眠っていた冒険心を燃やし、攻めに攻めまくった観光パンフです。新篠津村をPRする際は、ぜひ、観光パンフをご活用ください。

また、多忙な時期に、取材に応じてくれた村民の皆さん、本当にありがとうございます。（Y）

▽「しんしのつの風景から」として広報誌で紹介する写真を募集しています。

▽広報に関するご意見やご要望などをお聞かせください。

村の人口・世帯数

平成22年11月末日現在

人　口	3，603人	（前月比　－　6人）
男	1，754人	（　〃　－　1人）
女	1，849人	（　〃　－　5人）
世帯数	1，523世帯	（　〃　－　3世帯）

発行／新篠津村（〒068－1192）
北海道石狩郡新篠津村第47線北13番地
編集／総務課企画係　TEL0126－57－2111
FAX0126－57－2226
E-mail: kkaku1@vill.shinshinotsu.hokkaido.jp
URL http://www.vill.shinshinotsu.hokkaido.jp/
印刷／山東印刷株式会社　夕張郡栗山町中央2丁目245番地